

# 石巻市の復興まちづくり (第34回)

## 渡波地区の復興まちづくりの姿

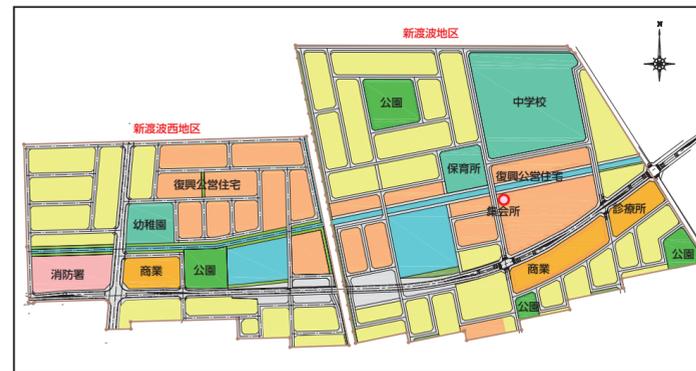


このコーナーは、市の今後のまちづくりに関する情報をお知らせします。今回は、渡波地区を中心に紹介します。

## 快適なまちづくり

### 新渡波地区・新渡波西地区

被災市街地復興土地区画整理事業によって整備しています。集団移転先となる住宅地の供給のほか、渡波地区のまちを形成するために各種施設も併せて整備しています。



#### 〈利便性〉

道路や公園等を整備して、居住環境の利便性を高めます。



#### 〈コミュニティ〉

集会所や学校等を整備します。公営住宅の計画も、コミュニティに配慮したものとしています。



#### 〈安全性〉

消防署を整備して、まちの防災・安全性を高めます。

### 大宮町津波避難タワー



収容人数は214人です。津波発生時の一時避難場所だけでなく、防災訓練等さまざまな活用が期待できます。

#### 津波避難タワー整備事業

津波からの避難場所や、津波避難ビルが遠い沿岸に、津波避難タワーを建設します。寒さ対策として居室を設けます。

#### 復興公営住宅整備の進捗状況 (5月末時点)

○全体 (計画戸数 4,500戸)

設計着手率	72.7%(3,272戸)
工事着手率	54.0%(2,434戸)
入居開始率	20.6%(929戸)

